TOYAKO
とうや 広報

2月
2024年
NO.215

二十歳の新出発

TOYAKO 広報 とうやこ
2月
2024年（令和6年）
NO.215

Hello New Baby こんにちは赤ちゃん

木津谷秋斗ちゃん
康介さん・結花さん
9月24日生　入1区

兜森　星李（せり）ちゃん
祐介さん・彩夏さん
11月7日生　温4区

平塚　恋叶（うか）ちゃん
匠さん・花恋さん
11月15日生　虻5区

稲垣　竣真ちゃん
佑亮さん・美菜さん
11月24日生　虻5区

令和６年能登半島地震義援金募集のお知らせ

町では、令和６年能登半島地震の被災地支援として災害義援金を募集しております。
住民の皆さんの幅広いご協力をお願いいたします。
詳細は16㌻のお知らせをご覧ください。

■問合せ　総務課自治防災室
(74－3000)

人口と世帯の動き

		（先月比）
男	3,720人	（－10）
女	4,347人	（－7）
計	8,067人	（－17）
世帯	4,770世帯	（－4）

＜12月31日現在＞

目次

3 pickup news
令和５年度洞爺湖町二十歳のつどい
ワンポイント手話
4 **映画「しあわせのパン」上映会**
「一月の声に歓びを刻め」試写会
6 **令和5年度全国学力・学習状況調査の結果概要**
9 **令和5年度多面的機能支払交付金事業の活動事例紹介**
10 **みんなで目指そう！洞爺湖町の脱炭素社会**
12 **まちのわだい**
14 **お知らせ**
防災とうやこ
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
18 さわやかだより
令和６年４月から高齢者肺炎球菌ワクチンの対象年齢が変わります
19 **読書の家から**
地域おこし協力隊通信　vol.69
20 消防だより
21 あぶた福祉会
22 世界へ発信！２つのユネスコ遺産
23 イベントカレンダー
24 spotlight
とうや湖観光大使
音楽ユニット　ueru
東奔西走／今月のワンショット

今月の表紙

洞爺湖町二十歳のつどいが１月７日(日)、洞爺湖町役場防災研修ホールで開催され、29人が新たな門出を迎えました。
－関連記事ｐ３－

pickup news

笑顔の門出

令和５年度 洞爺湖町二十歳のつどい

令和５年度洞爺湖町二十歳のつどいが、役場防災研修ホールで行われました。

町にゆかりがあり、二十歳を迎えた43人のうち29人が出席。式辞を述べた下道町長は「この町で生まれ育ったことを誇りにし、郷土愛をもって前に進んでください」と激励しました。

二十歳の誓いでは、代表の岡本寛さんが「社会人の責任と自覚をもってがんばります」と抱負を述べました。

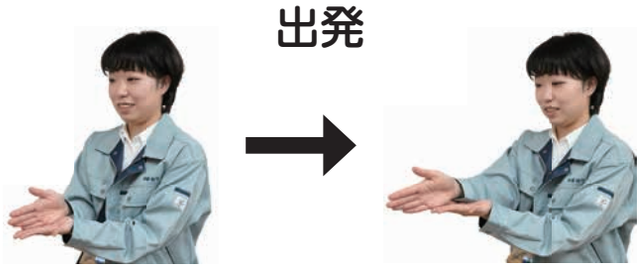
式典終了後は、中学時代の恩師との記念撮影やアトラクションが行われ、新たな門出を祝いました。

ワンポイント手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第60回目は産業振興課石丸寧音です。

■問合せ　健康福祉課福祉支援係（☎76-4006）

出発



開いた左の手のひらに指先を前に向けた右手を置いて、シュッと右手だけを前に出します。

しあわせの物語をもういちど

映画「しあわせのパン」上映会

3

2

1

洞爺湖などを舞台にした映画「しあわせのパン」の上映会が洞爺湖文化センターで行われました。

「しあわせのパン」は、原田知世さん演じる「りえさん」、大泉洋さん演じる「水縞くん」が、月浦で始めたパンカフェ「マーニ」に日々訪れる様々な客と心の中の「しあわせ」を見つける物語。映画公開から12年を迎え、町民に洞爺湖の美しさを再認識してもらおうと企画されました。

上映会に合せて映画の世界観を味わってもらおうと、ラムヤート(洞爺)や山岳喫茶(洞爺湖温泉)、ブーランジェリーコロン(札幌)が出店する「パンとコーヒーのしあわせマルシェ」が行われ、参加者はパンとコーヒーを味わいながら映画のほっこりとした世界観に浸りました。

4

1. 上映会を楽しんだ観客　**2.** 撮影を振り返る三島監督　**3.** 作品について語る伊藤さん　**4.** パンとコーヒーのしあわせマルシェ

上映後は企画した伊藤亜由美さん、とうや湖観光大使も務める監督の三島有紀子さん、プロデュースを担当した森谷雄さん、プロデューサーの岩浪泰幸さんのトークショーが行われ、三島監督は「洞爺湖の自然や食材、そして町民の皆さんがいなければ出来なかった作品。ぜひこの映画を見て、ご自身の心の中の『しあわせ』とは何かを見つけてほしいです」と語りました。

トークショーの終わりには原田知世さん、大泉洋さんからのビデオメッセージが再生され、参加者は笑顔で二人のメッセージを聞いていました。

ビデオメッセージの内容

原田知世さん

「月浦は他の場所とは時の流れが違っていて、とても静かでした。映画を見てくれた人の心が和らいでくれると嬉しいです。」

大泉洋さん

「幸せな時間が流れていて、心が穏やかになる撮影でした。改めてみると10年前とはまた違う感覚で楽しめると思います。」

三島有紀子監督最新作

「一月の声に歓びを刻め」試写会

三島有紀子監督の最新作「一月の声に歓びを刻め」の試写会が、洞爺湖文化センターで行われました。

本作は前田敦子さん、カルーセル麻紀さん、哀川翔さんらが出演。「心の傷と罪の意識」という難しいテーマを、生き方も立場も異なる3者の視点から見つめました。また、町出身の若手俳優、坂東龍汰さんも出演。前田敦子さん演じる「れいこ」が自らの心の傷について語る重要なシーンなどで繊細な演技を見せました。

試写会には町内外から250人以上が来場し、スクリーンに視線を注ぎました。ロケ地には雪に覆われた冬の洞爺湖が使われ、中島や洞爺湖温泉地区の桟橋など町民にはおなじみの景色も登場しました。

▲撮影中の思い出を語るカルーセル麻紀さん

上映後のトークショーは、三島監督とカルーセル麻紀さんが登場。カルーセル麻紀さんは、厳しい寒さに見舞われた洞爺湖での撮影エピソードを語り「三島監督がなんて美しい景色を撮ってくれたんだろうと思いました。次は暖かい時にやりたいですね」と会場を笑わせました。

坂東龍汰さんもビデオメッセージを寄せ「洞爺湖のエネルギーが切り取られていると思います。皆さんも全然違う洞爺湖を見れたのではないでしょうか」と語りました。

作品情報

「一月の声に歓びを刻め」

出演：前田敦子、カルーセル麻紀　哀川翔、坂東龍汰、片岡礼子、宇野祥平、原田龍二、松本妃代、とよた真帆

脚本・監督：三島有紀子

公開日：2月9日(金)テアトル新宿ほか全国公開

上映館：ディノスシネマズ室蘭・苫小牧、札幌シネマフロンティアほか

令和５年度

全国学力・学習状況調査の結果概要

～洞爺湖町の子どもたちの学力向上を目指して～

■問合せ　教育委員会教育推進課（☎74-3009）

令和５年度全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。調査は、全国の小学６年生と中学３年生を対象に行われました。洞爺湖町でも小学校３校（28 名）、中学校２校（41 名）の全５校が参加し、国語、算数・数学、英語（中学校）の学力調査と生活・学習習慣に関する児童・生徒質問紙調査、学習指導に関する学校質問紙調査を行いました。

学力調査の結果（平均正答率）は下記の表のとおりです。また、レーダーチャート（円形のグラフ）で学力の概要、児童・生徒質問紙調査、学校質問紙調査の特徴的内容、さらに当町の学力向上対策の概要もお伝えします。また、町のホームページでは２月中旬以降、この内容に加え、児童・生徒質問紙調査、学校質問紙調査の全てを掲載する予定です。

各教科の平均正答率

小学校	年度	国語	算数
全国（公立）	令和５年度	67.2	62.5
	令和４年度	65.6	63.2
北海道（公立）	令和５年度	66	61
	令和４年度	64	61
洞爺湖町	令和５年度	63	59
	令和４年度	55	53

中学校	年度	国語	数学	英語
全国（公立）	令和５年度	69.8	51.0	45.6
	令和４年度	69.3	51.4	56.0※
北海道（公立）	令和５年度	69	49	44
	令和４年度	69	49	54※
洞爺湖町	令和５年度	69	48	39
	令和４年度	59	33	48※

■表の見方　平均正答率は各平均正答数を設問数で割った値の百分率
※印は平成 31 年度のデータ

洞爺湖町の学力向上策

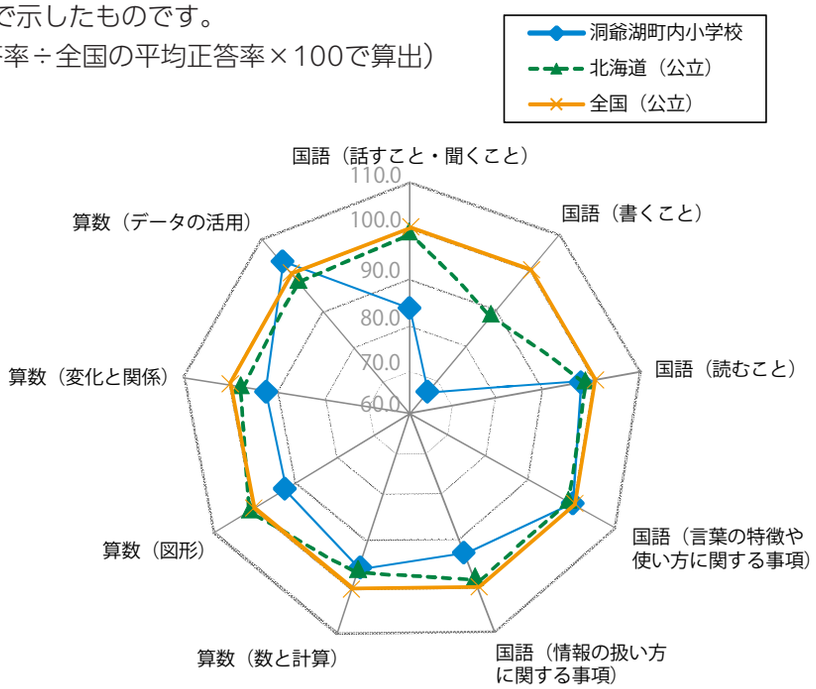
①授業改善の視点や家庭学習の充実に向けた取組を示した学力向上指標「スタンダード５」による町内共通の取組の徹底

②ICT 端末の授業での効果的な活用や持ち帰りなど、日常的な活用に向けた取組の推進

③学校外における町営の家庭学習補充事業等（地域未来塾など）の取組の推進

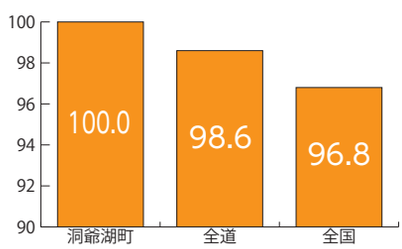
小学校の結果

教科の領域別に全国を 100 とした場合の全道と洞爺湖町の状況をレーダーチャートで示したものです。
（洞爺湖町の平均正答率÷全国の平均正答率×100で算出）

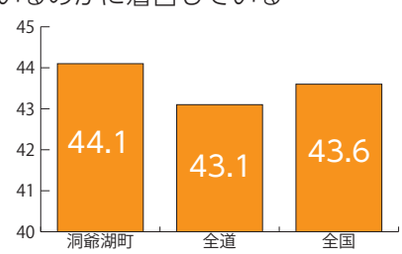


児童への質問

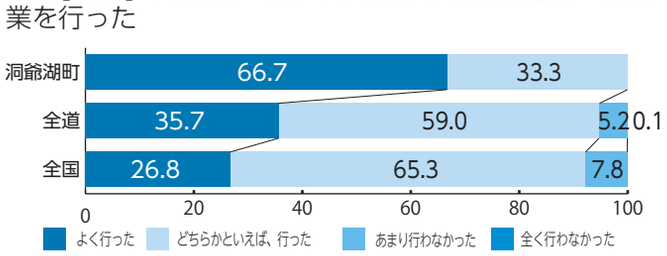
1．【国語】登場人物の人物像や物語の全体像を具体的に想像し、表現の効果を考えて読むことができるような指導を行った



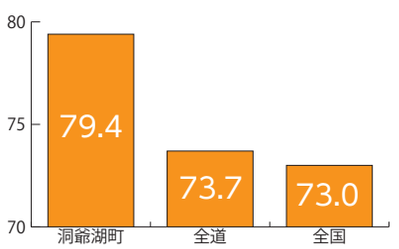
2．【国語】物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目している



3．【算数】実生活における事象とその関連を図った授業を行った



4．【算数】算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う



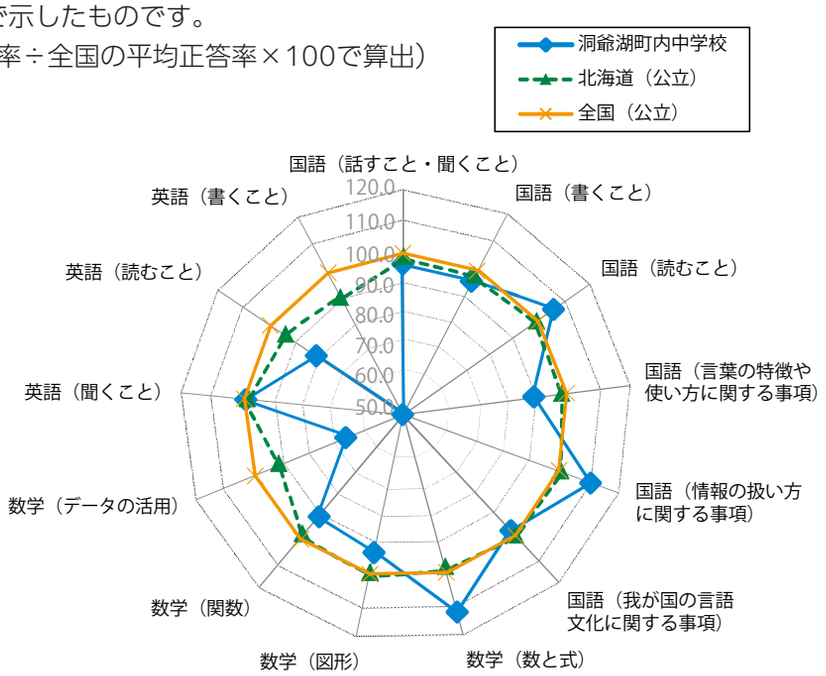
教育委員会の分析

質問１のような指導を行ったことにより、児童が物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目するようになり、国語の「読むこと」の領域で平均正答率が全国に最も近づいたと考えられます。

また、質問３のような授業を行ったことにより、児童が算数の授業で学んだことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うようになるとともに、算数の「データの活用」の領域で平均正答率が全国及び全道を上回ったと考えられます。

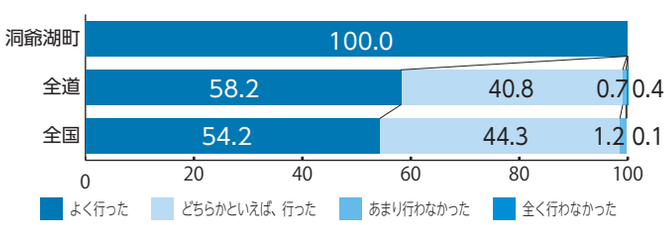
中学校の結果

教科の領域別に全国を 100 とした場合の全道と洞爺湖町の状況
をレーダーチャートで示したものです。
（洞爺湖町の平均正答率÷全国の平均正答率×100で算出）

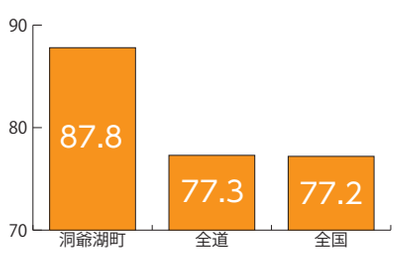


生徒への質問

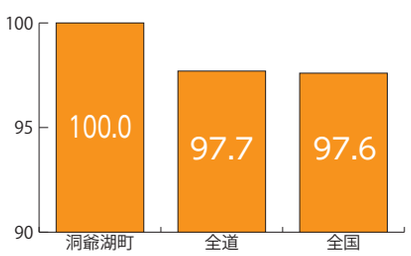
1.【国語】文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えることができるような指導を行った



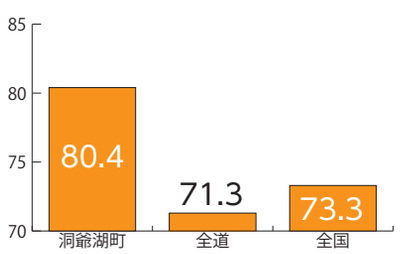
2.【国語】文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えている



3.【数学】公式やきまりなどを指導するとき、生徒がその根拠を理解できるように工夫した



4.【数学】数学の授業の内容はよく分かる



教育委員会の分析

質問１のような指導を行ったことにより、生徒が文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えるようになり、国語の「読むこと」の領域で平均正答率が全国及び全道を上回ったと考えられます。

また、質問３のように工夫したことにより、生徒が数学の授業の内容がよく分かるようになるとともに、数学の「数と式」の領域で平均正答率が全国及び全道を上回ったと考えられます。

令和5年度　多面的機能支払交付金事業の活動事例紹介

農地や農業用水などは、安全で安心な食料生産を支える生産基盤としての役割はもちろん、国土・環境・生態系の保全など多面的な役割を担っている地域の大切な資源ですが、多くの集落で過疎化や高齢化が進行し、資源を守る地域のまとまりが弱まっています。

この事業は、農業者だけでなく、地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加する活動組織を立ち上げ、これまでの保全活動に加えて、施設を長持ちさせるようなきめ細やかな手入れや農村の自然や景観などを守る、地域共同活動の促進を目的に行っているものです。

事業開始から今年度で9年目を迎え、総勢100名を超える構成員で活動しております。

コロナ禍による活動の制限を終え、各活動組織において協議・検討を重ねた活動計画に基づいた環境整備や有害鳥獣対策などを実施しました。

①５活動組織共通
②活動組織共同研修

①香川地区資源保全組合
②花壇への植栽活動

⑪大原地区環境保全会
②植栽による景観形成活動

⑪財田・川東地域資源保全組合
②用水路の保全活動

①香川地区資源保全組合
②施設周辺の環境保全活動

①花和地区環境保全会
②農用地周辺の環境保全活動

①成香地域資源保全組合
②有害鳥獣被害対策の研修

①花和地区環境保全会
②耕作道周辺の雑木伐採

写真の見方
①活動組織名
②活動事例

■多面的機能支払交付金事業の問合せ　経済部農業振興課（☎82－5111）

みんなで目指そう！
洞爺湖町の脱炭素社会

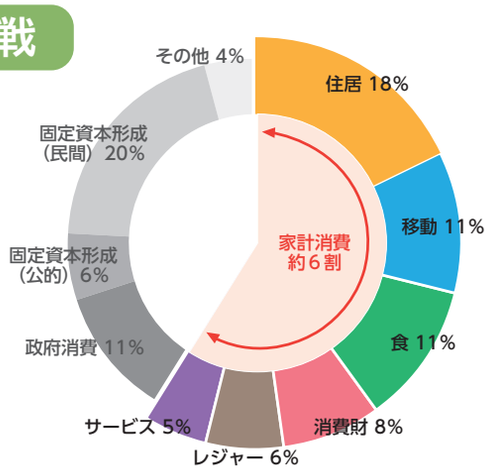
■問合せ　産業振興課ゼロカーボン推進係（☎74-3005）

第３回のテーマは
「脱炭素へ向けて一人ひとりができること」です！

ゼロカーボンシティに向けた挑戦

地球温暖化は、気候変動を引き起こし、氷河の融解や海面水位の上昇、洪水や干ばつ、陸上や海の生態系への影響、食料生産や健康など人間への影響を及ぼす全世界共通の課題です。

この課題を解決するため、日本では脱炭素社会の実現、すなわち2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を目指すこととしており、洞爺湖町も同様に「ゼロカーボンシティ」へ挑戦することを令和５年１月に表明しました。



ゼロカーボンアクション30

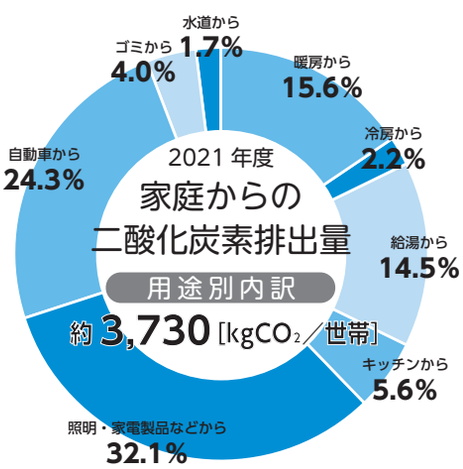
環境省のＣＯＯＬ　ＣＨＯＩＣＥ（クールチョイス）ウェブサイトによると、衣・食・住・移動など、私たちが普段の生活の中で消費する製品・サービスのライフサイクル（製造、流通、使用、廃棄などの各段階）において生ずる温室効果ガスが、我が国の二酸化炭素排出量の約６割を占めています。

また、全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトによると、家庭からの二酸化炭素排出量の用途別内訳は「照明・家電製品などから」が32.1％と最も多く、次いで「自動車から」が24.3％、「暖房から」が15.6％、「給湯から」が14.5％となっています。

私たちが生活の中でちょっとした工夫をしながら、無駄をなくし、環境負荷の低い製品・サービスを選択することで、こうしたライフスタイルに起因する二酸化炭素削減に大きく貢献できます。

環境省では、日常生活における脱炭素行動と暮らしにおけるメリットを「ゼロカーボンアクション30」として整理しています。

地球環境の未来を守るため、できるところから取り組んでみましょう！



出典：温室効果ガスインベントリオフィス

ひとりひとりができること
ゼロカーボンアクション30の紹介

脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。できることから取り組みましょう。詳細は環境省のホームページで紹介しています。

▶環境省ＨＰ

第４回のテーマは「家庭でできる地球温暖化対策」です！

今回から３回にわたり、家庭（個人）でできる取組の一部を紹介します。

1 冷房の温度を１℃高く、暖房の温度を１℃低く設定しましょう

CO2削減量　約33kg／年
節約金額　　約1800円

最近は温暖化の影響でエアコンを設置している家庭も増えたきたと思いますが、スイッチを入れる前にいつもより冷房は高く、暖房は低く温度を設定しましょう。

2 お風呂の残り湯を洗濯に利用しましょう

CO2削減量　約７kg／年
節約金額　　約4200円

残り湯を洗濯や庭の水やりに利用したりすれば省エネにもなります。

3 シャワーを１日１分家族みんなで減らしましょう

CO2削減量　約69kg／年
節約金額　　約7100円

体を洗っている間、お湯の流しっぱなしを止めれば１分の節約はすぐに達成できます。

4 待機電力を50%削減しましょう ジャーなどの保温も止めましょう

CO2削減量　約114kg／年
節約金額　　約5300円

テレビやビデオなどの主電源を切り、長時間使用しない場合はコンセントを抜きましょう。
また、ジャーやポットの保温も多くの電気を消耗します。ごはんはレンジで温め直す方がお得です。

5 テレビを見る時間を１日１時間減らしましょう

CO2削減量　約14kg／年
節約金額　　約800円

ながらテレビを止め、見たい番組を選びましょう。
食事中にテレビを消せばごはんもおいしく食べられます。

6 家族で団らんし、利用しない部屋の暖房と照明を２割減らしましょう

CO2削減量　約238kg／年
節約金額　　約800円

家族で過ごす時間を増やし、コミュニケーションをさらに増やしましょう。家族の絆が深まり、一石二鳥です。

次回に続く！

次回のテーマも引き続き「家庭でできる地球温暖化対策」についてです

11/30 地域課題解決に向けて パナソニックＩＴＳと協定締結

電機大手パナソニックグループで車載商品の設計・開発を行うパナソニックＩＴＳ（田辺孝由樹代表取締役社長）と町が包括連携協定を締結しました。

町が抱える様々な課題の解決に向けて協力することを目的としており、最初の取り組みとして、タクシー料金の低額化により住民や観光客の利用促進、利便性向上を図る「観光ＭａａＳ（マース）」の実用化を目指します。

協定書に署名する田辺代表取締役社長（左）

11/20・29 部活の将来を考える 中学校部活動講演会

中学校の部活動の在り方を考える講演会が、虻田・洞爺の両地区で行われました。「部活動から新たな地域クラブ活動へ」をテーマとし、公益財団法人北海道スポーツ協会のクラブアドバイザー・熊耳雅美氏を講師に招きました。生徒の減少などで学校単独の部活運営が困難になっている現状が説明され、参加者は従来の部活に代わる活動について全国の事例を学びました。

▶講演会動画

部活動を取り巻く現状と将来について学んだ講演会

12/4 白熱のラリーを展開 町民ミニバレー大会

地域住民同士の交流を目的とした町民ミニバレー大会（洞爺湖町体育振興連絡会主催）が行われました。

12チームが出場し、リーグ戦を行いました。各チームは息を合わせてボールをつなぎ、勝利を目指しました。大会の後は互いのプレーをたたえ合い、親睦を深めました。

熱戦の結果、洞爺地区から出場した「あんぱん」が優勝しました。

ミニバレーで交流を深めた参加者

12/1 地域の美観維持に貢献 荒井建設に感謝状贈呈

町の清掃活動に尽力した荒井建設（旭川市、荒井克典取締役社長）に、町が感謝状を贈呈しました。

同社は昨年夏から秋にかけ、西山火口や本町の草刈りボランティアを行い、町内の景観保全に貢献しました。

当日は、三國吉典札幌支店長、高畠信一次長、佐藤慎一函館営業所長が役場を訪れました。下道町長から感謝状を受け取った三國支店長は「地域に貢献できてうれしいです」と話しました。

感謝状を受け取る三國札幌支店長（右）

12/5

冬は火元にご用心

入江４区自治会が夜回り

入江４区自治会（佐藤義昭会長）が、地域の夜回りを行いました。

冬場の火災予防や防犯を周知するために行っている同自治会の恒例行事で、11月から12月にかけて複数回に分けて実施されました。

集まった自治会員は、拍子木を打ち鳴らしながら地域を巡回。冬の夜の厳しい寒さにも関わらず、火の取り扱いや戸締りなどの注意を懸命に呼びかけていました。

拍子木を鳴らして「火の用心」を呼びかける参加者

12/5

企業版ふるさと納税

アットシステムが100万円寄付

企業版ふるさと納税制度を通して町に１００万円を寄付した不動産業のアットシステムに町が感謝状を贈呈しました。

同制度は、企業が本社所在地以外の自治体に寄付すると法人税などが軽減されるもの。同社は入江地区に洞爺オフィスを構えており、町のゼロカーボンシティ推進を応援する思いから寄付を行いました。

下道町長は「ゼロカーボン施策のための関連事業に活用します」と謝辞を述べました。

感謝状を受け取る鈴木智也常務取締役（右）

12/11

いつもの駅がライトアップ

洞爺駅イルミ点灯

ＪＲ洞爺駅のイルミネーション点灯式が行われました。点灯式には、町内の小学生などが出席。一斉にスイッチを押すと、駅舎前面に設置された約１万５千個のＬＥＤ電球が光り輝き、集まった人から歓声が湧き上がりました。

点灯式では、洞爺地区在住のバイオリニスト、齋藤真知亜さんと律子さんの夫婦による演奏もあり、会場に花を添えました。点灯は２月29日まで行われます。

今季の点灯が始まった洞爺駅イルミネーション

12/10

財田米の味を引き出そう

ごはんのおとも講習会

財田米のおいしい食べ方を学ぶ「ごはんのおとも講習会」が行われました。洞爺湖温泉で和食店「湖の膳舎なかむら」を営む中村悠佑さんと美佳さんの夫婦が、土鍋の使い方やごはんに合うおかずについて解説しました。

悠佑さんは料理を作りながら「財田米はツヤ、味、香りがとても良いです」と魅力を語りました。試食したフードライターの小西由稀さんは「地元に愛されるお米になってほしいです」と話していました。

財田米のおいしい食べ方を学んだ講習会

お知らせ information

暮らし

国民年金から 国民年金保険料の納付は口座振替がお得です

忙しくて金融機関の窓口やコンビニで支払う時間がないという人は、便利な口座振替を利用してください。

また、口座振替には、当月分を当月末に引き落とすことにより月々50円割引される早割制度や現金納付よりも割引額が多い6か月前納・1年前納・2年前納もあり大変お得です。

6か月前納・1年前納・2年前納の申込み締切日は毎年2月末日となっています。早めの手続きをお願いします。

申込みのときは、年金事務所や各金融機関に備え付けの申出書に必要事項を記入して、口座振替を希望する金融機関の窓口に提出してください。すでに口座振替で前納している人は、再度の申し込みは必要ありません。

ただし、1年前納から2年前納への変更など、振替方法を変更される場合は、再度申し込みが必要です。

■問合せ 室蘭年金事務所（お客様相談室）（☎0143－50－3004）／住民税務課住民・戸籍年金係（☎74－3002）

悪質な通販サイトに注意

通販サイトの利用に関した苦情相談が消費生活センターに寄せられています。通販サイトの利用の際は事前に販売業者の所在地、連絡先、販売責任者名などの情報を必ず確認してください。

悪質な通販サイトのトラブルに遭ってしまったら、クレジットカード決済の場合はカード会社に相談しましょう。銀行振込などの前払いの場合、役場産業振興課窓口や最寄りの警察署に相談し、振込先の金融機関に口座凍結を申し出ましょう。振込詐欺救助法により、支払ったお金の一部が戻る場合があります。

出典：独立行政法人国民生活センター子どもサポート情報第135号

■問合せ 産業振興課水産・商工係（☎74－3005）

伊達警察署から バックカントリー遭難の防止

冬山は常に危険が潜んでいます。無理のない計画を立て登山計画書を提出しましょう。万全の装備と余裕ある食料、携帯電話を準備し、撤退する勇気も持ちましょう。

■サイバーセキュリティに関する普及啓発強化

政府は、2月1日～3月18日を「サイバーセキュリティ月間」とし、道警でも広報啓発活動を推進しています。

サイバー犯罪の被害に遭わないためにIDやパスワードを管理し、パソコンやスマートフォンにウイルス対策ソフトをインストールしましょう。

■問合せ 伊達警察署（☎22－0110）

福祉灯油の申請は2月末までです

一定の要件を満たす世帯に対し、生活の一助として行っている福祉灯油の購入助成の申請は2月29日（木）までです。申請は洞爺湖町役場介護高齢課、洞爺湖温泉支所、洞爺総合支所庶務課の各窓口で受け付けています。

助成が決定した世帯には「福祉灯油購入助成券」を郵送しますが、助成決定から交付まで1～2週間かかります。

詳しい助成の条件などについては、介護高齢課にお尋ねください。

■問合せ
介護高齢課介護保険係（☎74－3001）

広報 TOYAKO とうやこに広告を掲載しませんか

町では、地域経済の活性化を図るため、広報とうやこに広告を掲載する民間の企業や自営業者を募集しています。

締切は発行月の前月５日までです。掲載料や手続きについてはお問い合わせください。

■問合せ 企画財政課広報統計係（☎74-3004）

あなたの悩みにコタエを出します
面談 電話 完全無料
相談予約ダイヤル 0143-47-8373
平日 10:00～16:00（12:00～13:00を除く）
気軽に電話で相談
ハロー弁護士相談 月～金曜日10:00～16:00（祝日・年末年始は除く）
☎011-281-8686 1回15分相談無料
※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。
札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

自動車税種別割の住所変更を忘れずに

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。引っ越しで住居が変わった際は運輸支局で変更登録してください。次の場合は運輸支局で登録手続が必要です。

1. 住所が変わった
2. 自動車を売買した
3. 自動車を使わなくなった

令和6年度の自動車税種別割納税通知書を確実にお届けするために3月中に手続きをお願いします。変更登録が間に合わない場合は、道税ホームページから納税通知書の送付先を変更してください。

■問合せ 札幌道税事務所自動車税部（☎011－746－1190）

石綿による疾病の補償・救済について

労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因で中皮腫や肺がんなどを発症したと認められた場合、労働災害補償保険法に基づく各種保険給付や石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく特別遺族給付金が支給されます。

中皮腫などで亡くなった人が過去に石綿業務に従事していた場合は、労災保険給付などの支給対象となる場合がありますので、最寄りの労働基準監督署または都道府県労働局に相談してください。

■問合せ 北海道労働局労災補償課（☎011－709－2311）

室蘭税務署から いつでもどこでもスマホで確定申告

税務署では、来署せずに自宅などで申告手続が完了する「e－Tax申告」を推進しています。マイナンバーカードとスマートフォンがあれば申告できますのでぜひご利用ください。

■問合せ 室蘭税務署（☎0143－22－4151）

行政

パブリックコメントを募集しています

町では、第9期洞爺湖町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（素案）のパブリックコメントを募集しています。

■応募期間 2月26日(月)必着

■資料の閲覧・配布場所 資料は洞爺湖町ホームページに記載しており、また以下の場所でも閲覧・配布しています。

・洞爺湖町役場介護高齢課、洞爺総合支所、洞爺湖温泉支所、健康福祉センターさわやか

■提出先

メール kaigo@town.toyako.hokkaido.jp

郵送 〒049－5692 洞爺湖町栄町58番地介護高齢課宛て

FAX 0142－74－2121

■問合せ 介護高齢課（☎74－3001）

防災とうやこ No.35 地震・津波から身を守る

石川県能登半島で1月1日(月)、最大震度7の揺れを観測する地震が発生し、地震や津波により多くの死者・行方不明者、建物の倒壊・火災による焼失など甚大な被害をもたらしました。

この地震により、北海道の日本海側および太平洋側の沿岸地域に津波注意報が発表されましたが、津波による被害はありませんでした。

私たちの住む日本は、「地震大国」と呼ばれるほど地震の多い国として知られており、次の巨大地震が突然起きても不思議なことではありません。

地震や津波から身を守るためには、「自らの命は自ら守る」という意識を持ち、適切な避難行動がとれるよう日頃から備えておきましょう。

■日頃から備えておくこと

・慌てず行動できるように家族と日頃の備えについて話し合う
・防災訓練や防災に関するイベントに積極的に参加する
・家具などの転倒防止、家の耐震対策など安全を確保しておく
・ハザードマップで危険個所や避難場所を確認しておく
・非常用品の備えを万全にしておく

■大きな地震が発生した場合

・落ち着いて身の安全を確保する
・慌てずに火の始末をする
・すみやかに安全な場所へ避難する
・スマホやラジオなどで正確な情報を入手する

募集

東京あぶた・とうや湖会のお知らせ

東京あぶた・とうや湖会は、ふるさとを想う首都圏在住の虻田町出身者により、昭和51年に設立された会です。年に一度、11～12月に都内で交流会を開催しています。洞爺湖町民で、東京あぶた・とうや湖会を通じて交流を深めたい方はご連絡ください。

■問合せ　総務課総務係（☎74－3000）

自衛隊募集

■募集種目　第8回自衛官候補生

■資　格　18歳以上33歳未満

■受付期間　2月12日（月）～22日（木）

■試験日　3月3日（日）

■問合せ　防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所（☎0143－44－9533）

令和６年能登半島地震　災害義援金の募集

洞爺湖町では、1月1日に発生した令和6年能登半島地震の被災地への支援として、石川県などの自治体への災害義援金、物資提供、被災地から避難される方への町営住宅の提供や就労の支援を実施しています。

このほかにも災害義援金の募金箱を役場庁舎などに設置し、広く支援を募っています。

住民の皆さんのご協力をお願いします。

■災害義援金　募金箱設置箇所

洞爺湖温泉観光協会、洞爺湖町商工会本所、虻田郵便局、洞爺温泉郵便局、洞爺郵便局、JAとうや湖本所・金融・Aマート、いぶり噴火湾漁業協同組合本所、伊達信用金庫虻田支店・洞爺温泉支店、ウロコ虻田店、とうや水の駅、道の駅あぷた、道の駅とうや湖

※町内の事業所への設置も予定しています

■問い合わせ：総務課自治防災室（☎74－3000）

各所に設置される募金箱

洞爺湖町文化団体協議会創立60周年記念事業

第39回 洞爺湖町 ふれ合う心の文化広場

3月10日(日)　正午開演

■場　所　洞爺湖文化センター

■入場料　300円（一部を能登半島地震災害に寄付させていただきます）

■第１部

洞爺湖町文化団体協議会加盟団体他によるステージ

■第２部

津軽三味線特別公演（出演：高橋竹山）

■無料バスの案内

▶洞爺地区

財田集会所(10:40)→洞爺総合センター(10:45)→大原ふるさと館(10:55)→香川コミュニティーセンター(11:00)→成香愛郷の家(11:05)→洞爺湖温泉小学校(11:20)→齋藤設備前(11:30)

▶虻田地区

洞爺湖町役場前(11:00)→洞爺駅(11:05)→高砂バス停(11:08)→Ａ＆Ｙ２号店(11:10)→いちばんぼし(11:13)→虻田高校前(11:20)

■問合せ　社会教育課(☎74-3010)

相談

無料法律相談会開催

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。必ず2日前の17時までに事前予約してください。定員(3人)になり次第締め切ります。

■**日　時**　①2月15日(木)、②3月7日(木)13時30分～15時

■**場　所**　①洞爺湖町役場②観光情報センター

■**担　当**　①葛生翔弁護士（北海道みらい法律事務所）②本間寛菜弁護士（ほんま法律事務所）

■**問合せ**　住民税務課住民・戸籍年金係(☎74－3002)

「行政に関わるくらしの無料相談会」開催

相続手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。

事前の予約は不要です。

■**日　時**　2月17日(土)、3月16日(土)9時30分～12時

■**場　所**　北海道行政書士会室蘭支部(☎82－7023担当河合)／住民税務課住民・戸籍年金係(☎74－3002)

働きたい人のための出張相談会

働きたい人を応援する無料出張相談会を開催します。むろらん地域若者サポートステーションは、働きたい人に向けた就労自立支援施設です。その他就労相談も歓迎です。

■**日　時**　3月14日(木)13時30分～15時30分

■**場　所**　ハローワーク伊達

■**対　象**　15歳から49歳の人、家族

■**内　容**　就労相談・就労体験ほか

■**問合せ**　むろらん地域若者サポートステーション(☎0143－50－6186)

寄付

善意のご寄付ありがとうございます。

●社会福祉協議会
▽匿名は4人から計60万円▽森克代さんは1万円
＜寄付物品＞
▽北島建設㈱▽トヨタカローラ苫小牧㈱伊達店▽岩倉三紀さん（虻4区）▽高田生子さん（虻6区）▽ふるさとの丘総合福祉館

心からおくやみ申し上げます

故下舘俊男さん
■12月14日死去■77歳■遺族は美木子さん■入４区

故可香タサさん
■12月17日死去■99歳■遺族は衛さん■入１区

故杉上英勝さん
■12月18日死去■82歳■遺族はモト子さん■美沢東

故高橋道さん
■12月19日死去■89歳■遺族は哲也さん■洞第一

故髙橋ヨリ子さん
■12月20日死去■85歳■遺族は末吾さん■成香

故三橋洋子さん
■12月21日死去■79歳■遺族は福澤誠さん■入４区

故石塚和子さん
■12月30日死去■93歳■遺族は端美和子さん■虻６区

故沼田洋子さん
■１月３日死去■80歳■遺族は政昭さん■泉区

故阿部慶江さん
■１月８日死去■84歳■遺族は昭さん■かっこう台

故高橋冨二夫さん
■１月９日死去■84歳■遺族はサツ子さん■虻５区

故泰地トシさん
■１月10日死去■103歳■遺族は正紀さん■虻１区

故小山輝夫さん
■１月10日死去■77歳■遺族は勝美さん■虻６区

故富樫信さん
■１月11日死去■73歳■遺族は美枝子さん■入１区

故加藤信子さん
■１月13日死去■87歳■遺族は剛さん■泉区

12月20日から１月19日届出分

広報紙への掲載は申請手続きが必要です。

わたしのうた

あぷた俳句会　1月定例会

孫曾孫集いて楽し二日かな
矢野知子

淑気満つ内浦湾の波頭
長曾我部弓子

箱根駅伝戻る沿道良き兆し
川上智恵

日当りを知ってゐるらし冬の草
千葉征子

軒下の氷柱のオブジェ朝の光
亀倉千鶴子

手話に聴く「赤とんぼ」しんしんと雪
佐藤美風

さわやかだより

令和６年４月から 高齢者肺炎球菌ワクチンの対象年齢が変わります

肺炎は日本の死因の第５位となっています。成人の肺炎のうち、約３割は肺炎球菌が原因と考えられています。肺炎球菌は主に気道の分泌物に含まれる細菌で、唾液などを通じて飛沫感染し、気管支炎や肺炎、敗血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。

この感染を予防するため、現在は下記の年齢の人を対象に肺炎球菌ワクチン接種を行っています。令和６年度より、定期接種の対象年齢が次のとおり変更となりますので、５年度対象でまだ接種を受けられていない人は、早めに接種を受けてください。

接種対象年齢

＜令和５年度＞

2023（令和５）年度に	
65 歳となる人	昭和 33 年４月２日生～昭和 34 年４月１日生
70 歳となる人	昭和 28 年４月２日生～昭和 29 年４月１日生
75 歳となる人	昭和 23 年４月２日生～昭和 24 年４月１日生
80 歳となる人	昭和 18 年４月２日生～昭和 19 年４月１日生
85 歳となる人	昭和 13 年４月２日生～昭和 14 年４月１日生
90 歳となる人	昭和８年４月２日生～昭和９年４月１日生
95 歳となる人	昭和３年４月２日生～昭和４年４月１日生
100 歳となる人	大正 12 年４月２日生～大正 13 年４月１日生

＜令和６年４月から＞

65 歳の人

※過去に１度でも高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがある人は対象外です
※令和５年度対象の人には令和５年春に個別に案内をお送りしています
※ 60 歳から 64 歳で、心臓、腎臓または呼吸器の機能または、ヒト免疫機能に一定の障害を有する人は、令和６年度も接種対象となります

接種期間

令和５年度対象の人は
令和６年３月 31 日までにお受けください

接種費用

2,400 円
（生活保護世帯、町民税非課税世帯の人は、証明書を医療機関へ提出すると無料で接種することができます）

知っていますか？保護司の役割

現在、伊達地区保護司会洞爺湖町分区の保護司として６名（洞爺湖町在住）の方が活動に尽力されています。

保護司は、犯罪や非行をした人たちが再び罪を犯すことがないよう、その立ち直りを地域で支える活動を行う、法務大臣から委嘱を受けたボランティアです。給与は支給されておりません。

主な活動

①犯罪や非行をした人の生活を見守りながら、社会の中での立ち直りに向けて指導や支援を行うことで再犯を防ぐ活動（処遇活動）

②地域の人々に立ち直りについての理解と協力を求め、安心安全な地域づくりを行うための活動（地域活動）

犯罪や非行をした人たちが、社会の一員として立ち直るためには、本人の深い反省の意思だけではなく、地域社会の理解と協力が必要不可欠です。受け入れられず孤立し、再び罪を犯してしまう悪循環を作らず、誰もが暮らしやすい社会づくりを目指して活動されています。

問合せ　健康福祉課（☎ 76-4006）

読書の家から

あぶた読書の家　（☎ 76-2100）
［時間］10 時～ 16 時 30 分　［休館日］木曜日、祝日
みずうみ読書の家（☎ 76-2100〈あぶた読書の家〉）
［時間］9時～ 17 時　［休館日］木曜日、祝日
洞爺総合センター図書室（☎ 82-5111）
［時間］9時～ 16 時 30 分　［休館日］なし

今月の1冊

ぎょうざがいなくなりさがしています
玉田美知子

「ほんじつ ごご２じごろ おおばまち にらやまの ぎょうざが いなくなりさがしています。とくちょうは…」町の放送を聞いたとしおくんはびっくり。ぎょうざが消えた！？なにがあったの？と考えをめぐらせるとしおくんでしたが…。（あぶた読書の家所蔵）

新刊案内

■あぶた読書の家

＜一　般＞
▽いまこそガーシュウィン（中山七里）▽あなたが誰かを殺した（東野圭吾）▽ロング・ロード（堂場瞬一）▽７７７トリプルセブン（伊坂幸太郎）▽こんな感じで書いてます（群ようこ）▽ヒロイン（桜木紫乃）▽神の呪われた子 池袋ウエストゲートパークＸＩＸ（石田衣良）▽存在のすべてを（塩田武士）▽サドンデス（相場英雄）▽黒い糸（染井為人）▽からさんの家 まひろの章（小路幸也）

＜児童書＞
▽水はどこからやってくる？水を育てる菌と土と森（浜田久美子）▽20ぴきのおしょうがつ（たしろちさと）▽そらまめくんのごめんなさい（なかやみわ）▽あける（はらぺこめがね）▽おだんごダイブ（大塚健太）

■洞爺総合センター図書室

＜一　般＞
▽アンと幸福（坂本司）▽星を編む（凪良ゆう）▽エポエポアヤポ アイヌ文学読本（トッカリ）▽マリスアングル（誉田哲也）▽毎日おにぎり３６５日（日々おにぎり／ゆこ）▽７７７トリプルセブン（伊坂幸太郎）▽ヒロイン（桜木紫乃）

＜児童書＞
▽ノラネコぐんだん おすしやさん（工藤ノリコ）▽ノラネコぐんだん そらをとぶ（工藤ノリコ）▽ノラネコぐんだん アイスのくに（工藤ノリコ）▽パンどろぼうとなぞのフランスパン（柴田ケイコ）▽パンどろぼうおにぎりぼうやのたびだち（柴田ケイコ）

絵本の玉手箱　２月のおはなし会
■日　時　①２月 12 日(月)、26 日(月)10 時～ 11 時 30 分②２月 16 日(金)14 時～ 15 時 30 分
■場　所　①あぶた母と子の館②あぶた読書の家

キッズタイム　英語で遊ぼう
■日　時　２月 17 日(土)10 時～ 11 時 30 分
■場　所　あぶた母と子の館
■問合せ　佐藤（☎ 76-2487）

ピノキオの会　読み聞かせ
■日　時　２月 19 日(月)14 時 30 分～
■場　所　あぶた読書の家
■問合せ　松本（☎ 76-2613）

地域おこし協力隊通信 vol.69

今月のリポーター
平野杏樹さん

皆さんこんにちは。11月より協力隊に就任した平野杏樹です。私は22年間東京で暮らしてきましたが、３年前、洞爺の佐々木ファームで開催しているイベント「ちきゅう留学」の運営に関わってから、この土地の大自然や温かい人々に惹かれ、今はご縁があり地域おこし協力隊として活動させていただいています。洞爺に移住してきてからは、美しい湖や山々、満天の星空、お野菜から海鮮、お米まで地元で採れる食の美味しさに毎日感動しており、自然と共に暮らす豊かさを実感する日々です。

そんな中で、最近は「たくさんの魅力を持つ洞爺湖町をより素敵な町にする取り組みがしたい！」と思い、共に協力隊を務める４名と一緒に温泉街で飲食店を立ち上げようと準備に奔走しています。

この場所は、観光客の方々だけでなく、地元の人々の憩いの場になるような空間も意識して創っているため、本格的に営業開始する３月以降、ぜひ皆さまにお越しいただけたら嬉しく思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします！

消防だより119

洞爺湖消防出初式

1月5日（金）洞爺湖文化センターにおいて、洞爺湖消防出初式（西胆振行政事務組合洞爺湖消防団・洞爺湖支署主催）を開催しました。屋外にて観閲式を行った後、屋内式典では永年にわたって消防団活動に功績を重ねた団員に、表彰状および感謝状が授与されました。

安全を祈願した消防出初式

洞爺湖町民の皆様におかれましては、火気の使用には十分注意していただき、今年一年、安心・安全そして無火災の洞爺湖町となるようご協力をお願いします。

令和6年洞爺湖消防出初式の被表彰者は次のとおりです（敬称略）。

●北海道知事表彰

■永年勤労章
班長　伊東重一（第1分団）
団員　三島基幸（第1分団）
団員　内海雅仁（第1分団）

■勤労章
班長　荒町誠（第2分団）
班長　佐長稔（第3分団）

■10年勤続表彰
団員　志賀拓郎（第3分団）

●北海道消防協会表彰

■特別功績章
班長　秋山裕司（第1分団）

■功績章
分団長　秋田奈樹佐（女性分団）

■20年勤続章
団員　廣島光敏（第3分団）

団員の功績をたたえた表彰式

■10年勤続章
団員　廣瀬聖吾（第1分団）
団員　浅利弘樹（第3分団）

●西胆振行政事務組合管理者表彰

■20年勤続賞
団員　廣島光敏（第3分団）

●洞爺湖町長感謝状

■20年勤続感謝状
団員　廣島光敏（第3分団）

普通救命講習会のご案内

救命講習会では、心肺蘇生やＡＥＤの使い方、けがの手当など、初めて講習を受ける方でも分かりやすい講習内容となっています。大切な人の命を守るため、救命講習を受講して知識と技術を学んでみませんか。

講習修了者には『修了証』を交付しています。以前に受講された方についても、救命技能を忘れることなく維持向上させるため、再度受講することをおすすめしています。

■日時　2月10日（土）13時～16時（3時間）

■会場　西胆振行政事務組合伊達消防署洞爺湖支署会議室（洞爺湖町栄町58番地）

■申込先　☎76－2119（洞爺湖支署警防救急係）

■定員　10名※定員になり次第締切とさせていただきます。講習会の受講は無料です。

災害案内ダイヤルのお知らせ

西胆振行政事務組合消防本部では消防車が火災出動した場合、自動音声による災害案内を実施しています。火災などの問い合わせは【災害案内：0142－23－7171】となりますので、お間違いのないようご利用ください。

西胆振行政事務組合ではホームページを開設しています

各種試験案内・講習会のお知らせ、住宅用火災報知機設置や消火器点検内容、各種届出・申請様式（ホームページからダウンロードできます）など掲載されています。

また、西胆振行政事務組合消防本部は、広報発信のための公式Ｆａｃｅｂｏｏｋを開設しました。メッセージやコメントの応答、Ｆａｃｅｂｏｏｋ上からの緊急通報や出動要請は一切受付できませんのでご了承ください。お問い合わせについては公式ホームページを参照してください。

（西胆振行政事務組合消防本部ホームページ http://nfd119.sakura.ne.jp/index.html）

統一標語
『火を消して
　不安を消して
　つなぐ未来』

あぶた福祉会

第77回

デイセンターあすなろ クリスマス会

12月23日にあぶたコミュニティセンターでクリスマス会を行いました。毎年恒例の行事となっていますが、今年も思い出に残る内容のクリスマス会を開くことができました。

会場の準備や司会など、利用者が中心となって行っています。ツリーの飾りつけやテーブルの装飾など、みんなで協力して会場作りを進めていました。みんなが到着すると、お出迎えからテーブル席までの案内も行っていました。司会進行も利用者が行っており、自分で考えて司会をしていました。会を盛り上げるために乾杯のあいさつでは、代表の人がちょっとした変装をしてくれました。毎年、内容を変えて進行してくれるので職員の楽しみにもなっています。

あすなろクリスマス会の記念写真

食事は洋食が中心のボリュームのある内容でした。クリスマスケーキはレークヒル・ファームのクリスマス用にデコレーションされたアイスケーキを食べました。サンタクロースやツリーなどの飾り付けが可愛らしく、とても美味しいと好評でした。デザートにはあすなろ製パンで作っているシュトーレンを大きくカットした物を食べました。

次に毎年好評のビンゴ大会を行いました。みなさんカードと番号を真剣に見ていました。最初のうちは、リーチをビンゴと間違えるなど、気持ちが焦っている様子が伺えました。ビンゴになった人には拍手を送り、ならなくても笑い合って楽しんでいました。1位でビンゴした人は大きな袋に入った景品をもらっていました。2位からビンゴした人もたくさんの景品から好きな物を選んでもらうことができました。

最後はサンタクロースに扮した職員が、利用者にプレゼントを渡して回りました。欲しかった物をプレゼントされると、みなさんは笑顔で受け取っていました。

クリスマス会は恒例の行事となっていますが、みなさん笑顔で参加されており、楽しい気持ちになると、周りとのコミュニケーションもうまくいくようだと毎年感じております。行事に参加することで、お互いを知る機会にもなると思います。

いちばんぼしクリスマス会

12月23日に伊達市のホテルローヤルにて、クリスマス会を行いました。コロナ禍以来のホテルでの開催ということもあり、バスの中では笑顔が多く見られ「どんな料理が出るのか」、「ビンゴゲームではどのような景品があるのか」と話は尽きません。移動時間も短く感じました。

会場に着き会が始まると、料理が運ばれてきました。運ばれてすぐに食べ始めるテーブルや、ゆっくり食べて色々な料理を並べているテーブルなどが見られました。

料理を食べ終わるとビンゴゲームの開始です。今回のビンゴカードは手作りで、数字ではなくクリスマスに関係するイラストを印刷して、イラストを合わせるようにしました。いつもとは違うカードのため、イラストを探すのに周りの人と確認し合いながら行いました。

ビンゴゲーム終了後、サンタに変装した職員がプレゼントを渡しました。受け取ってすぐ中身を確認する人や「帰ってから確認する」と言ってカバンにしまう人などがいて、笑顔があふれていました。

コロナ禍のためホテルで開催できなかった分、気持ちが開放的になってうれしさも倍増したと思います。今後も色々な場所に行き、気分転換を図りたいと思います。

食事を楽しむ利用者

世界へ発信！2つのユネスコ遺産

■問合せ　世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室（☎82-3663）

火山や噴火の仕組みを学ぶ！実験いろいろ

洞爺湖有珠山ジオパークでは、火山や噴火の仕組みについて、理解の手助けになるよう、さまざまな実験道具を使っています。

子ども向けのイベントや学習会で使うことが多く、特に自分で動かして実験するメニューが人気です。ここではその一部を紹介します。

噴火実験

これまで有珠山が起こしてきた噴火の４タイプを、空気入れを使って再現します。

「溶岩流」「プリニー式噴火」「溶岩ドーム」「水蒸気爆発」、どの噴火が起こるかは空気入れを押してみるまでわかりません。

溶岩ドームと大地の変化

小麦粉に水を加えてドロドロにし、袋に入れます。紙皿に穴をあけ、袋の口を通してテープで止め、皿の上にきな粉を厚めにかけます。紙皿の下で小麦粉入りの袋をぎゅっと握ると、マグマが大地を割って盛り上がり、溶岩ドームを作る様子が再現できます。

開催のお知らせ　みんなおいでよ！北海道のジオパーク展2024

前回は「石標本づくり」や「レプリカ製作」などが催されました。
今年の体験メニューもお楽しみに！

開催日時：３月９日（土）10:00～16:00
10日（日）10:00～15:00

会　　場：イオンモール札幌発寒店
（札幌市西区発寒８条12丁目）１階すずらん広場

主　　催：北海道

共　　催：道内各ジオパーク推進協議会

北海道にあるジオパーク地域（洞爺湖有珠山、アポイ岳、白滝、三笠、とかち鹿追、十勝岳）が、それぞれの大地の特徴を生かした子ども向け体験ブースを出展します。

お近くに来られた際は、ぜひお立ち寄りください。

イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方　時 時間　所 場所　詳 詳細

2月15日(木)	**無料法律相談会**　詳 p 17
17日(土)	**行政に関わるくらしの無料相談会**　詳 p 17
18日(日)	**とうや冬まつり** 時 10:00～ 所 とうや水の駅ふれあい広場
20日(火)	**脳の健康教室** 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ（☎76-4363 <社会福祉協議会>）
21日(水)	**保育所開放** 時 10:00～11:30 所 桜ヶ丘保育所（☎75-2088）
22日(木)	**脳の健康教室** 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ（☎76-4363 <社会福祉協議会>） **親子ふれあい遊び** 時 10:00～11:30 所 地域交流センター(☎76-2008 <子育て支援センター>)
26日(月)	**「ひじり在宅クリニック」健康教室** 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック（☎76-4838）
27日(火)	**脳の健康教室** 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ（☎76-4363 <社会福祉協議会>）
28日(水)	**保育所開放** 時 10:00～11:30 所 洞爺保育所（☎82-5559）
29日(木)	**脳の健康教室** 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ（☎76-4363 <社会福祉協議会>）
3月1日(金)	**保育所開放** 時 10:00～11:30 所 本町保育所（☎76-2673）
3日(日)	**財田でお宝探し**　詳 ピックアップイベント
5日(火)	**脳の健康教室** 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ（☎76-4363 <社会福祉協議会>）
6日(水)	**献血** 所 虻田地区 **保育所開放** 時 10:00～11:30 所 本町保育所（☎76-2673）
7日(木)	**脳の健康教室** 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ（☎76-4363 <社会福祉協議会>） **親子ふれあい遊び** 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-2008 <子育て支援センター>) **幼児健診** 時 12:30～ 所 健康福祉センターさわやか（☎76-4006） **コグニの集い** 時 13:30～14:30 所 洞爺駅交流センター2階(☎76-4363 <社会福祉協議会>) **無料法律相談会**　詳 p 17
8日(金)	**洞爺地区健康相談** 時 9:30～11:30 所 洞爺総合支所（☎82-5111） **保育所開放** 時 10:00～11:30 所 本町保育所（☎76-2673）
10日(日)	**ふれ合う心の文化広場**　詳 p 16
11日(月)	**「ひじり在宅クリニック」健康教室** 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック（☎76-4838） **フッ素塗布** 時 13:00～15:00 所 健康福祉センターさわやか（☎76-4006）
12日(火)	**脳の健康教室** 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ（☎76-4363 <社会福祉協議会>） **脳トレサロン** 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4363 <社会福祉協議会>)
13日(水)	**保育所開放** 時 10:00～11:30 所 本町保育所（☎76-2673） **げんきクラブ** 時 13:30～15:00 所 ウトゥラノ（☎76-4006 <さわやか>）
14日(木)	**脳の健康教室** 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ（☎76-4363 <社会福祉協議会>） **親子ふれあい遊び** 時 10:00～11:30 所 地域交流センター(☎76-2008 <子育て支援センター>) **げんきクラブ** 時 13:30～15:00 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4006 <さわやか>)
15日(金)	**保育所開放** 時 10:00～11:30 所 本町保育所（☎76-2673）
16日(土)	**行政に関わるくらしの無料相談会**　詳 p 17
19日(火)	**脳の健康教室** 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ（☎76-4363 <社会福祉協議会>）

ピックアップイベント

財田でお宝探し

館内を探しながら謎解きをして、宝箱を探します。宝箱には、財田米やお菓子などを入れます。大人、子どもそれぞれ問題を用意しています。

■日　時　3月3日（日）10時～11時30分
申込締切日は3月2日（土）17時までとなっています。
■場　所　洞爺財田自然体験ハウス
■対　象　小学生（未就学児は保護者同伴）
■定　員　3組まで（申込み順）
■参加費　1組500円
■服装・持ち物　暖かい服装、タオル、飲み物など
■申込先・問合せ　洞爺財田自然体験ハウス（☎82-5999）担当：黒田

広報とうやこ
発行日　令和6年2月13日
通巻　第215号

湖畔で奏でる音楽に 人と自然の姿を乗せて

profile
籠嶋学（写真右）　昭和54年９月23日生まれ。函館市出身。壮瞥町在住。趣味は料理。
藤河ちあき（同左）　昭和58年10月５日生まれ。伊達市出身。虻田地区在住。趣味は温泉巡り。

Spotlight
スポットライト

とうや湖観光大使
音楽ユニット　ueru（ウエル）

昨年11月から新たに「とうや湖観光大使」として活動する「ｕｅｒｕ」の始まりは20年以上前にありました。

幼少の頃から歌手に憧れていた藤河さん。18歳の時にあるコンテストに出場し、入賞を果たしました。歌の勉強に励むために上京する直前、一通の手紙が届きます。送り主はかつて入賞したコンテストの主催企業でプロデューサーを務めていた籠嶋さんであり「デモテープを送ってくれませんか」と書かれていました。上京後も評価してもらえたことが嬉しく、度々手紙を読み返していましたが、２０２０年頃、いつまでも昔の栄光にすがってはいけないと、断捨離をした際に手紙も手放しました。

その後、知人をきっかけに籠嶋さんの存在を思い出し、洞爺湖（壮瞥町）で活動していた籠嶋さんへ「一緒に演奏してみたい」とメールを送信。そして「20年越しの初めまして」が叶いました。

22年10月にｕｅｒｕを結成。湖畔に建てた「ＴＯＹＡ音楽研究所」を拠点としてレコーディングを行い、23年11月に初アルバム「ｏａｒ（オール）」をリリースしました。「自分たちがオール（櫂）になって音楽に誘いたい」と願いが込められた一枚には、洞爺湖をイメージした楽曲など全11曲を収録。湖の美しさだけではなく、馴染みの居酒屋など町で暮らす人々の姿も歌い上げました。

町のＰＲに貢献したいと観光大使に就任し、ライブ活動なども展開中。念願が叶った藤河さんは「歌とギターだけのシンプルな音楽なので、一音ごとの美しさを感じてもらえると思います」と語ります。籠嶋さんは「自然のきれいな場所で暮らすことに憧れていました。これから作る曲でも洞爺湖の良さを広めたいです」と意気込んでいます。「ｏａｒ」はとうや水の駅などで販売しています。

東奔西走

三島有紀子監督が手がけた２本の映画の上映会が行われました。作品のテーマも雰囲気も異なる両作ですが、印象的なシーンではどちらも洞爺湖が美しく切り取られており、湖の懐の深さを感じました。（Ｄ．Ｙ）

先日、買い物に出かけた帰り道でふと空を見上げると、薄くオレンジ色に染まっていました。時刻は16時を過ぎていて、日が長くなってきていることを感じたと同時に、これから暖かくなるのだなと、春が待ち遠しくなりました。（Y. A）

今月のワンショット

しあわせのパン上映会

■編集・発行／洞爺湖町総務部企画財政課　広報統計係　〒049-5692 洞爺湖町栄町58番地
☎0142-74-3004 FAX0142-74-2121 ホームページアドレス http://www.town.toyako.hokkaido.jp/ ■印刷 文栄堂印刷

UD FONT by MORISAWA